

今夏の記録的猛暑や台風が続きましたが、ようやく実りの秋を迎えました。新米やキノコなどの秋でもあり、県歌「信濃の国」に出てくる「松本 伊那 佐久 善光寺 4つの平は 肥沃の地 海こそなけれ 物さわに よろず 足らわぬ ことぞなき」を実感できる時期です。海はないけれども、生きていくために必要なものはすべてそろっているという意味が歌詞に込められています。さて、先日県歌「信濃の国」の歌詞の手話表現の公募をしたところ、多くの団体や個人から応募が寄せられました。ご協力いただいた皆さまへありがとうございました。

決定した手話表現については、長野県聴覚障がい者情報センターのホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

電話リレーサービスを始めました

長野県聴覚障がい者情報センターでも富山県聴覚障害者センターと共同で電話リレーサービス提供を開始しました。

サービス提供時間：火曜～土曜
午前9時00分～午後5時00分
対応する通訳方法 手話・文字

○電話リレーサービスとは？

聴覚障がい者と聴者をセンターにいる通訳オペレーターが『手話』や『文字』と『音声』通訳することにより、電話でリアルタイムに双方向をつなぐサービスです。



利用者
(聴覚障がい者)

通訳
オペレーター

聴者

これから電話リレーサービスを使ってみたい方は

日本財団電話リレーサービス・モデルプロジェクトのホームページ (<https://trs-nippon.jp/>) より新規登録をしてください。



IDとパスワードを獲得すれば、スマートフォンだけでなく、パソコン、タブレット端末でもログインしてご利用できます。電話のかけ方も下記URLの動画でご覧になれます。



<https://youtu.be/iCHMDZ2LC2s>

手話動画をご覧ください

長野県ホームページでは手話に関するページが公開されています。



○『手話辞典』

観光や窓口での対応に役立つ

「長野県手話ガイドブック～手話で話そうはじめての一步～」が掲載されています。

○『長野県手話観光ガイド～手話でわかる！長野県の魅力！～』

長野県の観光情報を手話で紹介しています。どちらもホームページから見る事ができますのでいつでもどこでも手話の学習に、またろう者の生き生きとした手話を見ることが出来ます。

このほかにも情報センター「動画チャンネル」では動画を配信しています。合わせてご覧ください。



<https://www.nagano-choujou.com/>
⇒動画チャンネル

手話で歌おう「信濃の国」

7月29日に長野県障がい者福祉センターサンアップルで

「しゅわつとしゅわ交流会」を開催しました。約100名の参加がありました。信濃の国の手話歌詞表現を発表し、参加者全員で一緒に歌いました。

